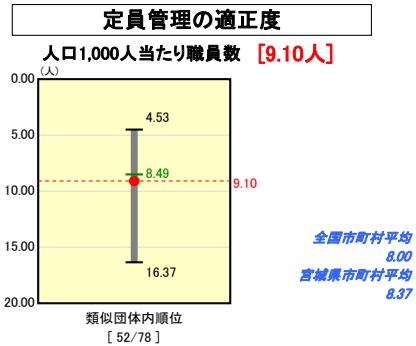
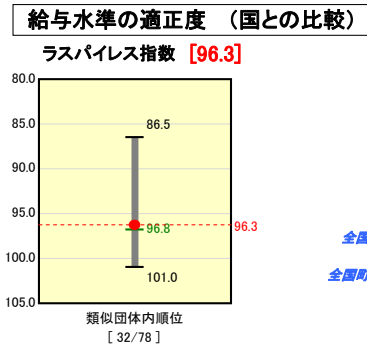
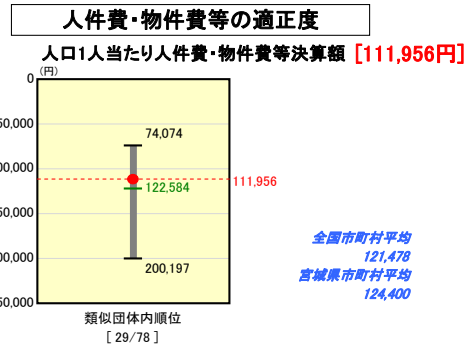
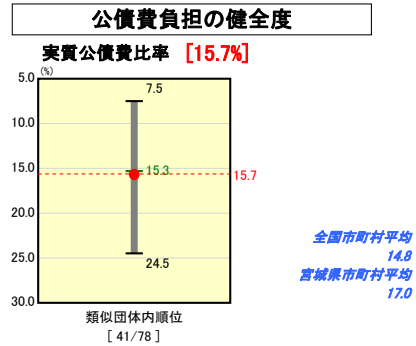
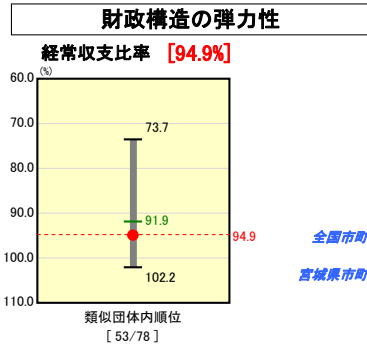
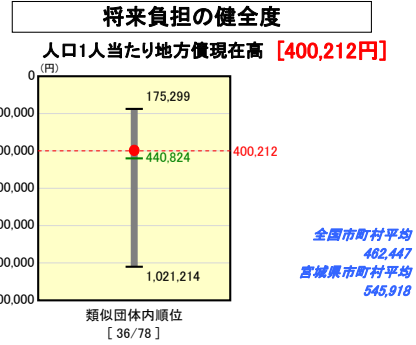
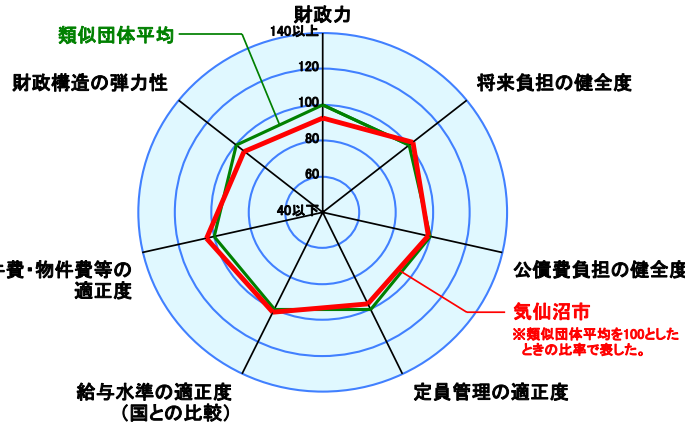
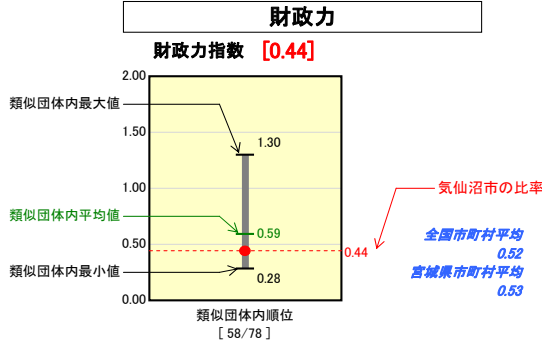


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 宮城県 気仙沼市

人口	67,009	人(H18.3.31現在)
面積	226.67	km <sup>2</sup>
歳入総額	23,333,704	千円
歳出総額	22,977,163	千円
実質収支	356,541	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

#### ■財政力指数

・長引く景気低迷による市税の減少等から0.44と類似団体平均(0.59)を下回っている。平成18年3月31日に旧気仙沼市と旧唐桑町が合併した効果を最大限高めるため、職員数の削減や事務事業の見直しをはじめ、税收の収納率向上対策等で歳入の削減・歳入の確保に努める。

#### ■経常収支比率

・人件費・扶助費・公債費の義務的経費の割合が高いため94.9%と類似団体平均(91.9%)を上回っている。集中改革プランに基づき、職員数の削減や施設運営管理の民間委託、各種補助金の見直し等により経常経費の抑制を図っていく。

#### ■人口一人あたり人件費・物件費等決算額

・類似団体平均に比べ高くなっているのは、平成17年度に市町村合併準備経費の増加により物件費が増大したためであり、今後は類似団体平均値になるものと見込んでいる。なお、施設の維持管理業務の指定管理者制度導入や、ゴミ収集業務の民間委託など、人件費・物件費のコスト軽減を図っていく方針である。

#### ■ラスパイレス指数

・類似団体平均とほぼ同数値となっているものの、職員の高齢化が進んでおり、今後とも集中改革プランに沿いながら給与の適正化に努める。

#### ■人口1人当たり地方債現在高

・近年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体平均を下回っている。今後は合併特例債活用事業が予定されているので、他の地方債の抑制等により類似団体平均を上回ることがないよう努める。

#### ■実質公債費比率

・これまでの起債抑制策により類似団体平均とほぼ同数値となっているが、今後とも起債に大きく頼ることのないような財政運営に努める。

#### ■人口1,000人当たり職員数

・平成18年3月31日に一市一町が合併したことにより類似団体平均(8.49人)を0.61人上回り9.1人となっている。合併効果を最大限高めるため、集中改革プランに基づく職員数の削減により、適切な定員管理に努める。